



働きやすい環境作りに向けて

当社は長期ビジョンである「世界の非鉄リーダー」を実現するためのマイルストーンとして2020年3月に「2030年のありたい姿」を策定し、その重要課題の一つとして、「すべての従業員が生き活きと働く企業」を目指しています。

重要課題 6.多様な人材/7.人材の育成と活躍

すべての従業員が生き活きと働く企業

- 1 従業員一人ひとりの人間性を尊重し、従業員が誇り・やりがい・働く喜びを持てる企業
- 2 従業員一人ひとりに能力向上の機会を提供し、従業員とともに成長する企業

2030年ありたい姿 11の重要課題より

2024年度は性的マイノリティの方々がより働きやすい職場環境の実現を目指し、関連する取り組みを深化させてまいります。

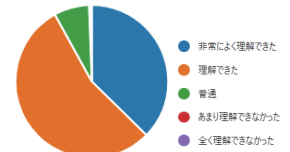
社内理解促進のために～継続した研修の実施～



研修の様子・配布資料より

2018年度からLGBTQについて理解を深めることを目的としたワークショップを開始しました。2020年度以降は、執行役員および管理職を対象とした研修とし、その後も対象層を徐々に広げながら、アウトティングやSOGIハラ

の禁止などについても教育しています。研修の理解度は非常に高く、気づきの多い研修として受け入れられています。



相談窓口の周知・運用とLGBTフレンドリー宣言

人事部ダイバーシティ推進室は「LGBTフレンドリー宣言」を行いました。

人事部ダイバーシティ推進室は、東京証券取引所人権評価より「LGBTフレンドリー宣言」を行ったことを認定されました。

宣言の内容は以下のとおりです。

わたしたちの会社では、さまざまな性のあり方に対する理解の深まりつつあり、性的マイノリティの存在を尊重し、働きやすい職場づくりを進めています。これより本会社の成長を促すため、企業の活性化を図ります。当社は2020年のありたい姿で「すべての従業員が生き活きと働く企業」を目指しています。この目標を達成し、マイノリティの方々の活躍を促進する必要があるとして、さら

ダイバーシティ推進室では2018年度からLGBTQについての理解を深めることを目的としたワークショップを開催してきました。2024年度は第一歩踏み込んだ取組が、当社が「ダイバーシティ企業」となるために、経営層を先陣としてLGBTQ推進室の推進を促すことにより、今後のLGBTQ推進の推進が必要となります。

Web掲示板より

当社グループ全従業員を対象に、人権・ハラスメント相談に限らず、職場の人間関係やキャリアに関する相談などを幅広く受け、その解決のための支援を行う「ワークライフ支援デスク」を2021年4月に設置し、社内で広く周知・運用しています。

2024年3月には、東京都よりLGBTフレンドリー宣言を行ったことが認定され、Web社内報で従業員に周知しました。

2024年度の取り組み

2024年4月に、当社として初めて『TOKYO RAINBOW PRIDE 2024』のパレード応援を行います。これを一つの契機として、社内でのLGBTQに関するさらなる理解浸透や、Allyの増加に向けた取り組みを進め、すべての従業員が生き活きと働く企業を目指してまいります。

2024年度はこれまでの取り組みをさらに深化させる予定であり、その点も踏まえ、一般社団法人work with Prideが主催するPRIDE指標の認定取得も目指します。

住友金属鉱山側は㈱アウトジャパンのLGBT- Allyプロジェクト協賛企業としてパレード応援を行います。

初回の訪れを感じる会場に足を運んでみませんか？パレードを沿道から一緒に応援しましょう！

当日飛び入り歓迎！ご家族やお知り合いの方の参加も大歓迎!! 詳細はSMM掲示板をご覧ください。

2024年4月21日(日) 13:00 頃
応援場所：後日ご案内します
パレードルート：代々木公園～明治通り～代々木公園

お問い合わせ：人事部ダイバーシティ推進室 日向・吉田・高手納

社内呼びかけポスターより